

アジア主要国の景気概況

～ 中国・NIEs・ASEAN・インド～

< 2005年5月号 >

【目次】

．中華圏・韓国

- 1．中国経済の概況・・・景気は依然として力強く拡大 ... p.1
- 2．中国の主要指標解説：高成長の牽引役を果たす固定資産投資 ... p.3
- 3．台湾経済の概況・・・05年第1四半期の成長率は2.5%に鈍化 ... p.5
- 4．韓国経済の概況・・・05年第1四半期の成長率は2.7%に鈍化 ... p.6

．ASEAN・インド

- 1．タイ経済の概況・・・景気拡大テンポの鈍化が続く ... p.7
- 2．インドネシア経済の概況・・・05年第1四半期も6%台の高成長 ... p.8
- 3．マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 ... p.9
- 4．インド経済の概況・・・輸出・生産の堅調な拡大が続く ... p.10
- 5．ASEAN・インド経済の注目点・・・05年第1四半期の成長率、シンガポールは大幅減速、マレーシアは若干減速 ... p.11

- ．アジア通貨・株価動向 ... p.12



【お問い合わせ先】調査部(東京) 海外経済班

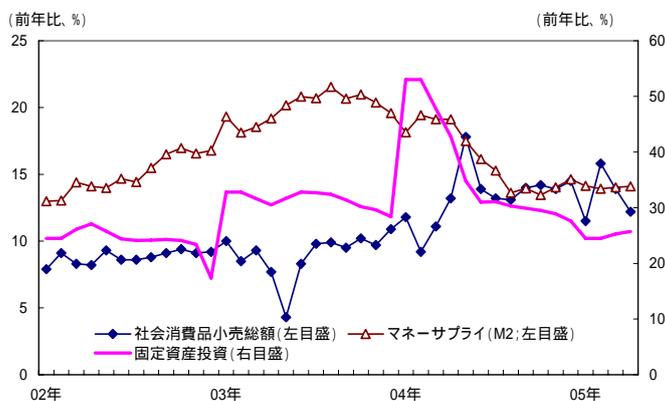
野田 (E-Mail: ndmariko@ufji.co.jp)

．中華圏・韓国

1 ．中国経済の概況

- ・ 景気は依然として、力強く拡大している。投資の拡大持続と輸出の好調を背景に 4 月の鉱工業生産（付加価値額）は前年比 16.0% 増となった。都市部の投資額 50 万元以上の固定資産投資は 1～4 月の累計ベースで前年比 25.7% 増と 1～3 月累計の 25.3% 増よりやや加速した。輸出は欧州向け、機械・電機製品を中心に堅調が続いており、4 月は前年比 31.9% 増となった。
- ・ 一方、4 月の社会消費品小売総額は前年比 12.2% 増と 3 月の同 13.9% 増からさらに鈍化した。これは春節（2 月）と 5 月の連休の狭間で消費者が消費を手控えたためとみられている。ただし、これまで値下げ競争の中で買い控えが続いていた乗用車の販売台数は 4 月には前年比 7.1% 増と持ち直しており、消費の基調は底堅いと見られる。
- ・ 物価面では、4 月の消費者物価上昇率が食料品価格の安定から前年比 1.8% に低下したものの、生産者物価が原材料や燃料価格の上昇を受けて 4 月は前年比 5.8% に加速。川上段階のインフレがいずれ川下にも波及してくると見られるが、今のところ今年の消費者物価上昇率目標値、年 4% を上回る可能性は小さいと見られる。
- ・ 中国の繊維輸出の急増を背景に中国と欧米間の貿易摩擦が深刻化している。中国政府は摩擦緩和のため、5 月 20 日に繊維製品の輸出関税を大幅に引き上げる措置（6 月 1 日以降実施）を発表した。しかし、その後、欧米が強硬手段に出る場合には同措置を撤回する可能性もあることを示唆するなど緊張関係が続いている。
- ・ 香港では、人民元切り上げで香港ドルも切上がるとの思惑から大量の投機資金が流入し、市場金利が低下する状況が続いていた。こうした中で 5 月 18 日香港金融管理局は 1 米ドル = 7.8 香港ドルで米ドルに固定していた香港ドルの為替制度を 1 米ドル = 7.75 香港ドル～7.85 香港ドルの範囲内で変動させる制度に移行すると発表。変動幅の上限設定で投機的資金流入に一定の歯止めがかかることが期待されている。

主要経済指標の動き



(注) 固定資産は年初からの累計の前年比、04年以降は都市部・投資額50万元以上のみ、(出所)CEIC・他

【中国・香港の主要経済指標】

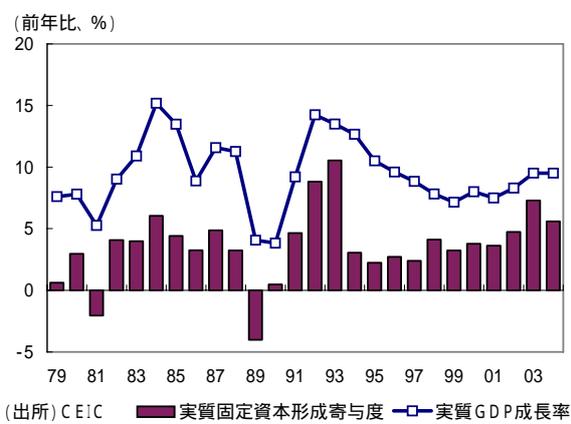
			2002年	2003年	2004年	04/1Q	04/2Q	04/3Q	04/4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月		
中国	GDP	実質GDP成長率	前年比%				9.8	9.6	9.1	9.5	9.4					
		(累計ベース)	前年比%	8.3	9.5	9.5	9.8	9.7	9.5	9.5	9.4					
		名目GDP成長率	前年比%	8.1	11.6	16.6	14.3	16.3	16.4	16.6	15.5					
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	8.8	9.0	13.3	10.7	15.0	13.4	14.2	13.7	11.5	15.8	13.9	12.2	
		うち市	前年比%	14.6	14.9	16.0	16.0	19.0	14.4	15.0	14.7	11.8	17.3	15.2	13.1	
		うち県	前年比%	6.0	12.7	14.0	14.3	13.8	13.5	14.3	12.8	12.1	14.2	12.2	10.8	
		うち県以下	前年比%	7.6	9.2	11.1	11.4	10.3	10.6	11.9	11.2	10.4	12.2	11.0	10.2	
		自動車販売台数	前年比%	37.5	33.5	16.9	31.0	21.4	7.9	9.8	0.8	20.4	25.9	7.3	7.8	
		うち乗用車	前年比%	56.4	71.5	19.3	49.0	23.0	7.1	7.5	9.3	1.6	27.6	0.2	7.1	
		消費者自信指数	期中平均	97.3	93.1	92.9	95.3	92.6	91.1	92.6	93.9	93.5	93.9	94.4		
		消費者期待指数	期中平均	97.3	92.4	91.7	94.1	90.9	89.8	92.0	94.6	94.0	94.5	95.4		
		投資	固定資産投資(都市部・50万円以上;累計ベース)	前年比%	17.4	28.4	27.6	47.8	31.0	29.9	27.6	25.3	24.5		25.3	25.7
			うち不動産・居住用建物	前年比%	21.9	29.7	25.3	33.7	26.5	26.0	25.3	24.4	24.2		24.4	22.3
	うち国内企業		前年比%				45.6	29.6	27.8	26.1	25.5	25.6		25.5	25.8	
	うち製造業		前年比%				75.8	42.0	41.7	36.3	25.6	19.8		25.6	28.8	
	うち鉄鋼		前年比%				106.4	51.5	34.2	26.9	1.4	9.5		1.4	3.9	
	うち輸送機械		前年比%				80.6	50.9	51.4	43.2	41.5	31.8		41.5	38.2	
	うち電気機械		前年比%				120.9	47.9	66.8	64.2	40.2	51.2		40.2	37.5	
	うち情報通信機器		前年比%				17.0	10.8	41.8	32.7	40.3	43.2		40.3	29.8	
	直接投資契約額(累計ベース)		前年比%	19.6	39.0	33.4	46.6	42.7	35.6	33.4	4.5	27.7	6.2	4.5	8.0	
	直接投資実行額(累計ベース)		前年比%	12.5	1.4	13.3	6.5	12.0	21.0	13.3	9.5	10.7	8.2	9.5	2.2	
	不動産景気指数	期中平均	104.4	107.1	105.8	107.3	105.6	105.1	105.1	102.8	103.4	102.8	102.2	101.9		
	貿易 及び 外貨 準備	貿易収支	10億ドル	30.3	25.4	32.8	8.4	1.7	11.5	28.1	16.6	6.5	4.4	5.7	4.6	
		輸出(ドルベース)	前年比%	22.1	34.6	35.4	34.1	37.1	34.7	35.6	34.7	42.1	29.6	32.8	31.9	
		輸入(ドルベース)	前年比%	21.2	39.9	35.8	42.1	42.9	30.1	30.4	12.2	23.9	5.0	18.9	16.6	
		対米貿易収支	10億ドル	42.7	58.6	80.3	12.4	19.0	23.5	25.5	21.4	7.4	6.1	7.9	8.8	
		対日貿易収支	10億ドル	5.0	14.8	20.7	5.5	5.9	6.2	3.0	2.8	0.9	1.0	0.9	1.3	
		外貨準備	期末10億ドル	286.4	403.3	609.9	439.8	470.6	514.5	609.9	659.1	623.6	642.6	659.1		
	生産	鉱工業付加価値額	前年比%	12.7	16.7	16.3	16.6	17.6	15.8	15.0	14.5	20.9	7.6	15.1	16.0	
		うち国有企業	前年比%	11.5	14.1	13.7	14.2	14.5	12.9	13.0	10.9	17.0	4.0	11.8	11.9	
うち株式会社		前年比%	14.3	18.0	16.6	17.2	17.6	15.9	15.6	15.8	21.2	8.5	17.6	17.9		
うち外商・港台企業		前年比%	13.3	19.6	18.5	19.1	21.8	17.8	15.4	13.7	21.6	6.7	12.8	15.2		
在庫額		前年比%	2.6	10.1	20.2	16.5	19.5	20.5	23.7	21.0	20.8		21.4	19.7		
うち鉱物		前年比%	3.5	2.8	20.8	5.9	16.0	25.5	34.0	44.9	46.0		42.9	36.7		
うち素材		前年比%	3.0	8.6	25.4	21.2	24.4	25.2	30.3	25.3	25.6		24.7	23.9		
うち機械		前年比%	3.4	17.9	19.5	16.7	19.7	19.9	21.5	19.3	18.4		21.1	17.1		
発電量		前年比%	13.3	14.2	15.0	16.3	16.5	12.9	14.6	14.7	29.4	1.9	13.7	12.7		
所得 雇用		都市家庭一人当たり所得	前年比%	18.2	12.0	11.8	12.7	12.4	11.0	11.1	11.5	5.8	28.0	12.7		
	鉱工業雇用者数	前年比%	0.3	11.9	7.2	7.8	7.3	6.8	7.0	4.9	3.3		7.9	8.5		
	労働力市場求人倍率	期末	0.89	0.88	0.88	0.89	0.93	0.94	0.94	0.94						
	製造業/全産業求人比率	期末%	25.8	31.6	31.6	34.7	32.0	32.9	31.9	33.5						
物価	消費者物価指数	前年比%	0.8	1.2	3.9	2.8	4.4	5.3	3.2	2.8	1.9	3.9	2.7	1.8		
	うち食品	前年比%	0.6	3.4	10.0	7.2	12.0	13.8	6.9	6.1	4.0	8.8	5.6	3.1		
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	2.5	2.6	1.4	1.8	1.5	1.1	1.1	0.8	1.0	0.8	0.7	0.5		
	生産者物価指数	前年比%	2.3	2.3	6.1	3.6	5.7	7.0	7.9	5.6	5.8	5.4	5.6	5.8		
金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	16.9	19.6	14.5	19.1	16.4	14.1	14.5	14.2	14.1	13.9	14.0	14.1		
	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	2.12	2.17	2.11	2.05	2.09	2.23	2.06	1.93	1.88	2.10	1.80	1.79		
	株価指数(上海総合)	期末	1,358	1,497	1,267	1,742	1,399	1,397	1,267	1,181	1,192	1,306	1,181	1,159		
	為替レート(元/ドル)	期中平均	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28	8.28		
	為替レート(円/元)	期中平均	15.1	14.0	13.1	12.9	13.3	13.3	12.8	12.6	12.5	12.7	12.7	13.0		
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	1.9	3.1	8.1	7.3	12.0	6.6	7.1	6.0					
		うち民間消費	前年比%	1.1	1.1	6.9	5.7	10.9	5.3	5.9	4.6					
		うち固定資本形成	前年比%	4.5	0.9	4.1	5.1	11.5	2.1	1.4	2.2					
	名目GDP成長率	前年比%	1.7	3.2	5.1	3.0	8.8	3.9	4.9	4.0						
	消費	小売販売数量指数	前年比%	2.6	0.6	9.1	7.3	15.6	6.7	7.3	7.7	3.0	16.0	5.4		
		不動産価格指数	前年比%	11.1	12.0	26.7	17.3	29.0	31.2	29.5	20.7	22.3	20.6	19.5		
		うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	6.4	0.2	44.9	35.1	47.5	43.9	52.7	20.0	23.7	37.3	2.3		
	不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	5.1	2.8	40.6	99.0	65.6	6.9	17.1	13.2	2.4	12.6	24.2			
	貿易	貿易収支	10港HKドル	60.0	66.5	93.7	34.1	34.9	15.3	9.4	26.1	2.0	10.2	13.8	10.2	
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	5.4	11.6	15.8	13.0	17.7	17.1	15.3	10.5	34.8	5.4	3.5	7.8	
輸入(香港ドルベース)		前年比%	3.3	11.6	16.8	15.8	21.9	18.2	11.7	8.1	37.2	10.9	2.5	3.8		
物価	消費者物価指数	前年比%	3.0	2.6	0.4	1.8	0.9	0.8	0.2	0.4	0.5	0.8	0.9	0.4		
	金融	マネーサプライ(M3)	期末%	0.9	8.3	8.6	8.7	6.9	6.4	8.6	8.6	6.0	6.4	8.6		
	ハンセン指数	期末%	9,321	12,576	14,230	12,682	12,286	13,120	14,230	13,517	13,722	14,195	13,517	13,909		

(出所) CEIC 他 (注) 不動産景気指数は05年より基準が改訂され、それ以前とは不連続。

2. 中国の主要指標解説：高成長の牽引役を果たす固定資産投資

- 中国の高成長は活発な固定資産投資によって牽引されてきた（図表1）。特に近年はWTO加盟を契機に急増した海外からの直接投資に触発されるように国内企業の投資も活発化し、04年前半には一部で過熱状態も散見される状況であった。マクロコントロールと呼ばれる政府の引き締め政策により、その後、過熱が指摘されていた分野では投資の沈静化傾向が見られるが、足元でも不動産を中心に堅調な投資が続いている。こうした活発な投資が続いた結果、GDPに占める投資の割合は45%近くにまで達している（図表2）。

図表1. 実質GDP成長率と投資の寄与度

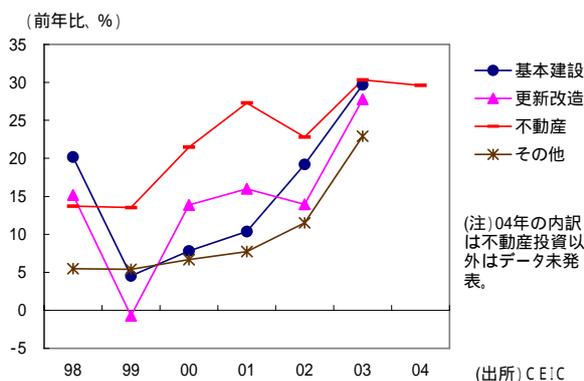


図表2. 投資率の推移

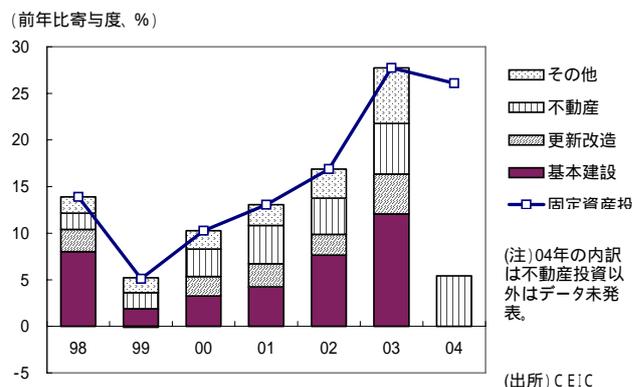


- 投資の中身を基本建設投資（公共投資、設備投資）、更新改造投資、不動産投資、その他（油田、道路・橋などの補修等）に分けて、最近の動向を見ると、何れも前年比30%近くの高い伸び率となっているが、特に不動産関連投資の伸びが高水準で推移している（図表3）。住宅制度改革（企業による住宅支給制から個人購入に移行）に伴う個人の住宅需要増加に加えて、足元では人民元切上げを見込んだ投機資金が不動産市場に流入していると言われており、これも不動産投資堅調の一因と考えられる。この結果、不動産投資の寄与度も徐々に高まっている（図表4）。

図表3. 固定資産投資種類別伸び率

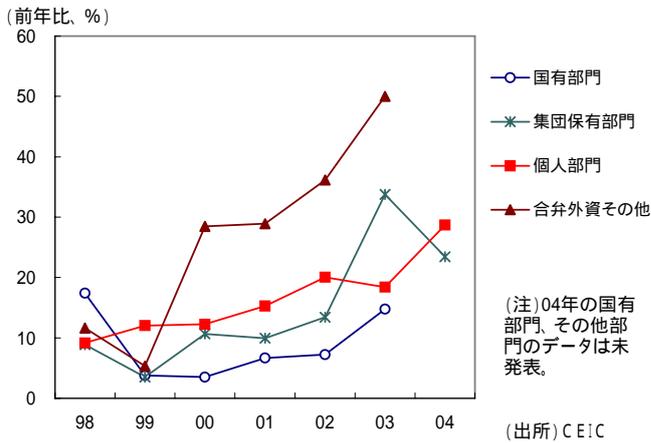


図表4. 固定資産投資種類別伸び率寄与度

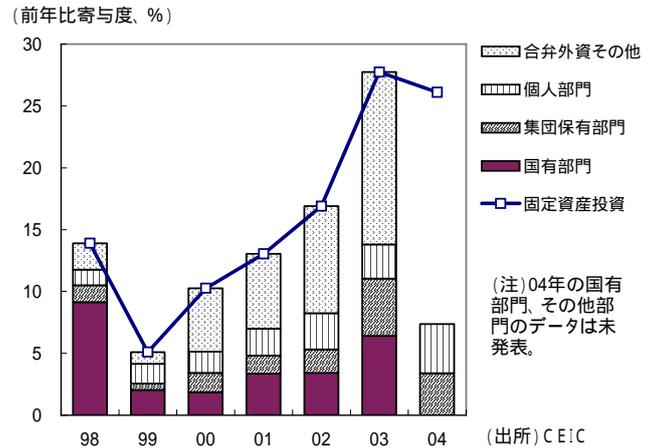


- ・ また、投資主体別の内訳を見ると、合併企業や外資企業を中心とする他の部門の伸びが高い一方、国有企業の投資が相対的に低い点が目立つ（図表5）。寄与度で見ると外資企業の寄与度の高さがより明確となるが、こうした面からも中国の高成長の原動力として外資が果たしている役割の大きさが見て取れる（図表6）。

図表5 . 固定資産投資主体別伸び率

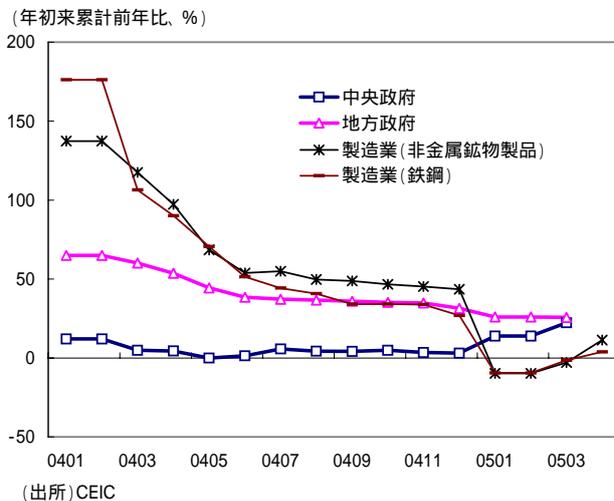


図表6 . 固定資産投資主体別伸び率寄与度

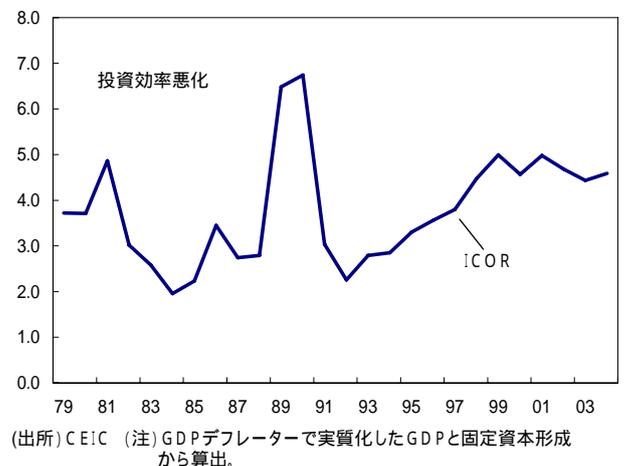


- ・ 今後もマクロコントロールの継続により一部の業種では投資の抑制が続くと見られるが、低金利を背景に投資は総じて底堅く推移すると見られる。また、近年、投資効率が悪化傾向にあるため、8%前後の成長を維持するためには、ある程度の投資拡大を持続する必要がある点には注意を要しよう。05年の限界資本産出比率（ICOR：GDP）を1単位追加するのに必要な投資の量、数字が低いほど投資効率が高い）が04年（4.6）をやや上回る5.0になったと仮定した場合、8%成長を達成するのに必要な投資率は $5.0 \times 8\% = 40\%$ となり、依然として高い投資率が維持されることになる。

図表7 . 引き締め対象業種の投資は沈静化



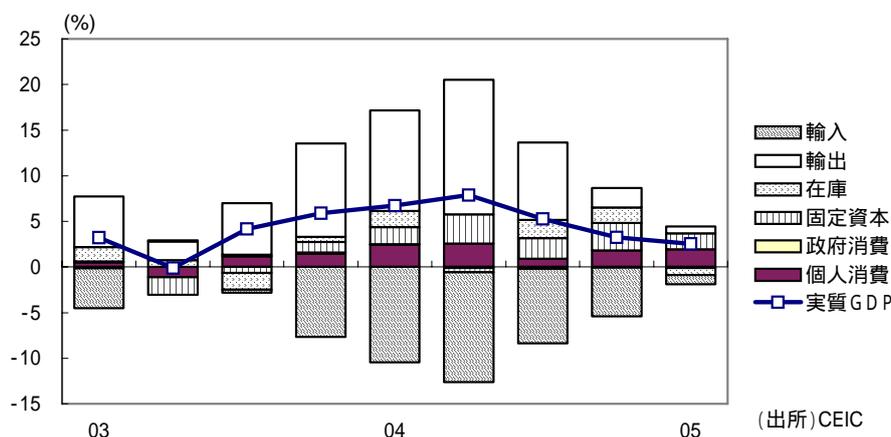
図表8 . 悪化する投資効率



3. 台湾経済の概況

- ・ 2005年1～3月期の実質GDP成長率は前年同期比2.5%と前期の同3.3%からさらに鈍化した。個人消費は堅調を持続したものの、景気の牽引役である輸出が、在庫調整局面入りに伴う海外景気の減速、さらには原油価格高騰に伴う海外市場の購買力の低下などから大幅に鈍化し、台湾景気の足を引っ張った。
- ・ こうした景気の低迷は年央まで続くと見られ、台湾政府統計局は05年の実質GDP成長率見通しを2月時点の4.21%から3.63%に0.58%ポイント下方修正した。
- ・ また、台湾政府は成長率の鈍化を受けて総額3千億台湾ドル（約1兆200億円）の緊急経済対策を発表した。具体的には、優遇金利での個人向け住宅融資枠の拡大、中小企業向け融資に対する利子補填制度枠の拡大などが盛り込まれている。

台湾：実質GDP成長率需要項目別寄与度



台湾の主要経済指標

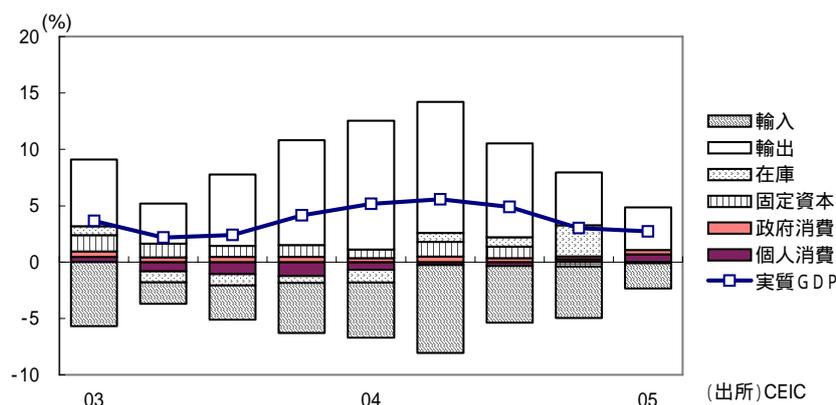
		2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質GDP	3.9	3.3	5.7	6.7	7.9	5.3	3.3	2.5				
	うち民間消費	2.1	0.8	3.1	3.7	4.3	1.4	3.3	3.0				
	うち総固定資本形成 (うち民間企業)	1.6	2.0	15.4	13.6	19.4	13.7	14.9	11.9				
生産	鉱工業生産(yoy)	7.9	7.1	9.8	14.1	15.3	8.7	2.6	0.4	13.3	13.3	0.2	0.6
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	18.1	16.9	6.1	1.9	1.9	2.5	0.2	0.3	0.2	0.9	0.4	0.1
	輸出(yoy)	6.3	10.4	20.7	22.3	28.8	21.5	11.9	7.8	29.6	10.8	6.9	11.2
	輸出受注(yoy)	11.2	12.6	26.5	22.7	29.1	26.7	27.1	20.1	32.2	7.7	21.2	15.4
	輸入(yoy)	4.9	13.1	31.9	31.2	39.7	31.9	26.1	12.6	46.7	17.3	14.9	18.8
経常収支(10億ドル)	25.6	29.3	18.7	5.9	5.6	5.3	1.8	4.2					
外貨準備高(10億ドル)	162	207	242	227	230	233	242	251	243	247	251	253	
雇用	失業率	5.2	5.0	4.4	4.5	4.4	4.6	4.2	4.2	4.1	4.3	4.2	4.0
物価 金融	消費者物価(yoy)	0.2	0.3	1.6	0.5	1.2	2.9	1.8	1.6	0.5	1.9	2.3	1.6
	マネーサプライ(M2,yoy)	2.6	5.8	7.4	8.4	8.0	7.0	7.4	5.6	6.0	6.1	5.6	5.5
	株価指数(加権指数)	4,452	5,891	6,140	6,522	5,839	5,846	6,140	6,006	5,994	6,271	6,006	5,818
	短期金利(オーバーナイト)	2.05	1.12	1.04	0.99	0.99	1.05	1.14	1.21	1.20	1.20	1.22	1.27
	為替レート(NT\$/ドル)	34.6	34.4	33.4	33.4	33.4	34.0	32.9	31.5	31.9	31.5	31.2	31.5
為替レート(円/NT\$)	3.62	3.37	3.24	3.21	3.29	3.24	3.21	3.31	3.24	3.33	3.38	3.40	

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

4. 韓国経済の概況

- 2005年1～3月期の実質GDP成長率は前年同期比2.7%と前期の同3.0%から小幅鈍化し、景気底入れ期待は水を差された格好となった。第1四半期の成長率鈍化の要因として、営業日数が昨年同期に比べて少なかったこと、昨年末のタバコ税引き上げ前の駆け込み需要の反動から在庫が大幅に減少したことがあげられる。実際、成人男性の喫煙率が高い韓国では後者の影響は無視できない。韓国中銀の試算によれば、タバコ要因がなければ、第1四半期の成長率は前年同期比3.1%になっていたとみられる。
- 実際、昨年第4四半期に7四半期ぶりにプラス成長に転じた個人消費は第1四半期も前年同期比1.4%増と着実に持ち直している。ただし、海外景気の減速とウォン高の影響から景気の牽引役である輸出の鈍化が続いており、景気は当面、低水準横ばいで推移すると見られる。

韓国：実質GDP成長率需要項目別寄与度



韓国の主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質GDP	7.0	3.1	4.7	5.2	5.6	4.9	3.0	2.7				
	うち民間消費支出	7.9	1.2	0.5	1.3	0.5	0.7	0.5	1.4				
	うち固定資本形成	6.7	3.9	2.2	2.5	4.3	3.4	1.3	0.3				
	うち設備	7.5	1.2	3.8	0.3	6.1	7.3	2.3	3.1				
生産	鉱工業生産(yoy)	8.0	5.0	10.4	11.3	12.7	11.5	6.7	3.8	14.3	7.3	4.8	
消費	小売売上高(数量,yoy)	8.2	2.0	1.4	1.7	0.6	1.7	1.7	1.2	5.6	6.2	3.6	
貿易 及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	10.3	15.0	29.4	6.5	8.7	6.9	7.3	6.6	3.0	2.1	1.5	2.0
	輸出(yoy)	8.0	19.3	31.0	37.8	38.9	28.9	21.2	12.8	18.1	6.6	13.5	7.7
	輸入(yoy)	7.8	17.6	25.5	19.4	32.5	27.3	23.6	14.1	19.7	4.7	18.1	12.5
	経常収支(10億ドル)	5.4	11.9	27.6	6.1	7.0	7.1	7.4	6.1	3.9	1.0	1.2	
	外貨準備高(10億ドル)	121	155	199	164	167	174	199	205	200	202	205	206
雇用	失業率(季節調整済み)	3.1	3.4	3.5	3.8	3.3	3.4	3.4	3.9	3.9	4.0	3.9	3.6
物価	消費者物価(yoy)	2.8	3.5	3.6	3.2	3.4	4.3	3.4	3.1	3.1	3.3	3.1	3.1
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	14.0	3.0	5.2	2.9	5.2	6.7	5.2	4.7	5.0	5.1	4.7	
	株価指数(総合)	628	811	896	881	786	835	896	966	933	1,011	966	911
	為替レート(ウォン/ドル)	1,247	1,192	1,140	1,168	1,162	1,158	1,071	1,020	1,026	1,008	1,024	1,002
	為替レート(円/100ウォン)	10.0	9.6	9.5	9.2	9.4	9.6	9.8	10.4	10.1	10.4	10.5	10.6
	CDレート(3カ月物)	4.81	4.31	3.79	4.09	3.91	3.71	3.44	3.54	3.47	3.59	3.55	3.52

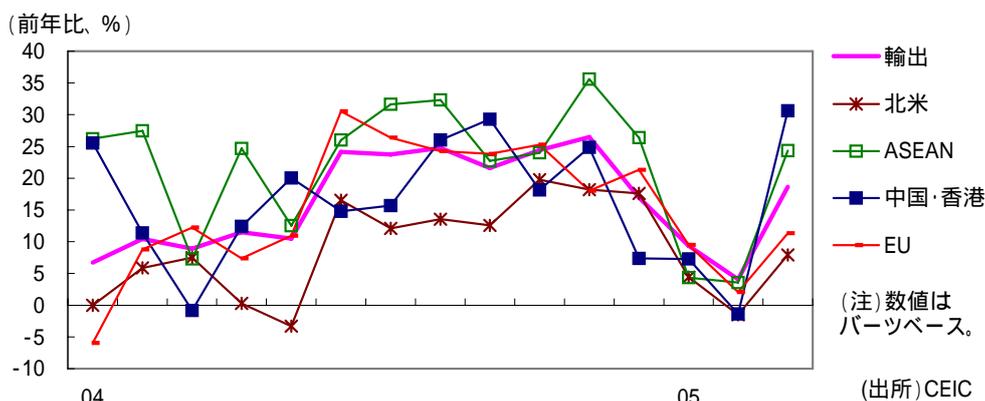
(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

・ A S E A N ・ イ ン ド

1 . タイ経済の概況

- ・ 景気拡大テンポの鈍化が続いている。3月の製造業生産は2月（前年比0.6%減）の反動もあり同7.1%増と大幅に拡大したが、1～3月期でみると前年同期比3.4%増にとどまり、前期の同9.1%増から大きく減速している。
- ・ 3月の輸出（ドルベース）は中国向けを中心に前年比20.3%増と大幅増加となったが、原油価格の上昇を背景に輸入も同29.8%増と拡大しており、貿易収支は11億ドルの赤字となった。この結果、1～3月期の貿易収支は30億ドルの赤字となった。四半期ベースでの貿易赤字計上は97年7～9月期以来およそ8年ぶりである。
- ・ 一方、3月の総合消費指数は乗用車販売の低迷などを背景に前年比1.0%減に鈍化した。原油価格上昇の影響などから家計が消費に慎重になっていると見られる。

タイ：仕向け先別の輸出動向



タイの主要経済指標

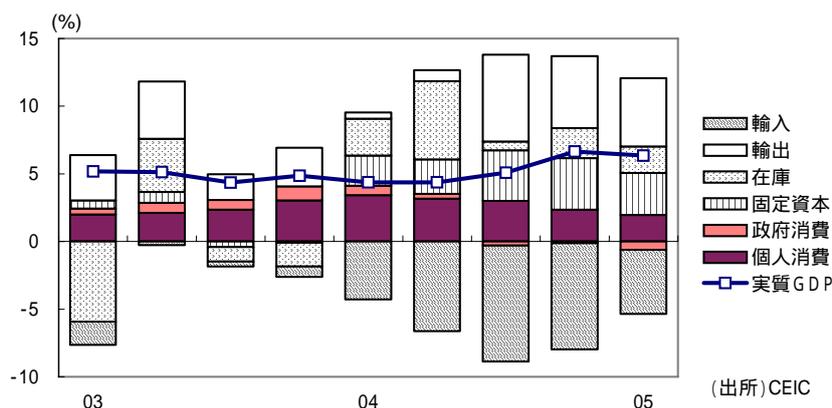
		2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質 GDP	5.3	6.9	6.1	6.7	6.4	6.1	5.1					
	民間消費	5.3	6.4	5.6	6.2	5.7	5.6	5.1					
	総固定資本形成	6.5	11.9	14.4	16.7	12.9	12.0	16.2					
生産	製造業生産指数 (yoy)	8.9	13.8	11.2	13.5	9.7	12.6	9.1	3.4	3.9	0.6	7.1	
消費	総合消費指数 (yoy)	4.6	5.4	3.7	4.4	5.3	3.8	1.4	0.4	0.5	2.9	1.0	
投資	民間企業投資指数 (yoy)	21.3	13.6	12.8	18.2	17.7	13.2	3.4	3.2	3.6	2.0	4.0	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	4.6	5.2	2.7	0.5	0.1	0.3	1.7	3.0	1.3	0.5	1.1	
	輸出 (yoy)	5.4	16.4	21.8	19.2	23.1	25.0	20.0	12.4	10.9	5.4	20.3	
	輸入 (yoy)	4.0	16.6	26.6	25.8	35.0	29.9	17.3	28.6	33.5	22.0	29.8	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	7.0	8.0	7.3	2.2	0.6	1.5	3.0	1.5	0.9	0.1	0.7	
	外貨準備高 (10億ドル)	38.9	42.1	49.8	43.0	43.3	44.8	49.8	48.7	48.9	49.7	48.7	49.2
雇用	失業率 (季調前)	2.4	2.2	2.1	2.8	2.5	1.6	1.5	2.6	3.3	2.3	2.1	
物価	消費者物価 (総合, yoy)	n.a.	1.8	2.8	1.9	2.7	3.3	3.2	2.8	2.7	2.5	3.2	3.6
	消費者物価 (コア, yoy)	n.a.	0.1	0.4	0.1	0.4	0.6	0.6	0.7	0.7	0.6	0.8	0.8
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	2.6	4.9	5.4	6.4	5.8	6.5	5.4	4.1	4.9	5.2	4.1	
	商銀貸出残高 (yoy)	7.5	3.6	6.7	4.4	6.9	9.8	6.7	5.6	6.3	6.0	5.6	
	不良債権比率 (3M基準, %)	15.7	12.6	10.8	11.9	12.2	11.4	10.8	10.9				
	株価指数 (SET)	356	772	668	647	647	645	668	681	702	742	681	659
	為替レート (ドル/\$)	43.0	41.5	40.2	39.2	40.2	41.3	40.2	38.6	38.7	38.4	38.6	39.5
	為替レート (円/バツ)	2.9	2.8	2.7	2.7	2.7	2.7	2.6	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7
インターバンク金利 (3M)	2.15	1.56	1.62	1.38	1.31	1.63	2.17	2.50	2.35	2.50	2.64	2.65	

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

2. インドネシア経済の概況

- 2005年1～3月期の実質GDP成長率は前年同期比6.3%と前期（同6.7%）に引き続き6%台の高い水準となった。高成長の牽引役は輸出と投資である。輸出は中国向け鉱物資源輸出の増加などを背景に堅調な拡大が続いている。また投資は04年10月発足のユドヨノ政権による投資環境整備を背景とした海外からの直接投資の持ち直しなどもあり、企業の設備投資を中心に高水準の拡大が続いている。
- 一方、消費は前年同期の選挙関連の消費盛り上がりの反動や05年3月の燃料価格引き上げによる消費者マインドの悪化もあり、前年同期比3.2%増にとどまった。
- 4月の消費者物価上昇率は前年比8.1%と前月に続き8%台の高水準となった。年間のインフレ目標値（5.5%～6%）を大幅に上回る物価上昇が続く中で、中銀は利上げによる金融引き締め政策を続けており、今後、好調な投資への影響などが懸念されている。

インドネシア：実質GDP成長率需要項目別寄与度



インドネシアの主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質GDP	4.4	4.9	5.1	4.4	4.4	5.1	6.7	6.3				
	民間消費支出	3.8	3.9	4.9	5.7	5.3	5.0	3.8	3.2				
	総固定資本形成	4.7	1.0	15.7	11.5	13.1	19.7	18.3	15.0				
生産	製造業生産(yoy)	7.1	3.9	4.1	2.3	2.0	2.6	9.7	2.5	5.7			
消費	小売売上(yoy)	5.6	7.0	7.5	17.2	8.9	2.1	3.4	9.6	10.9	11.3	6.6	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	25.9	28.5	25.1	4.8	6.0	7.1	7.1	6.7	2.0	2.4	2.3	
	輸出(yoy)	1.5	6.8	17.2	0.7	9.7	27.7	32.1	31.4	21.6	30.0	42.5	
	(除く石油・ガス,yoy)	3.1	5.2	18.0	1.0	6.7	30.2	33.3	34.2	27.7	33.8	41.0	
	輸入(yoy)	1.1	4.0	42.9	21.8	40.8	55.8	53.5	28.3	23.3	17.5	43.5	
国際収支	経常収支(10億ドル)	7.8	8.1	2.9	0.3	0.7	2.3	0.2					
	外貨準備高(10億ドル)	32.0	36.3	36.3	37.4	34.9	34.8	36.3	36.0	36.1	36.5	36.0	
物価	消費者物価(yoy)	n.a.	6.8	6.1	4.8	6.4	6.7	6.3	7.8	7.3	7.2	8.8	8.1
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	4.7	8.1	8.1	6.5	9.1	8.3	8.1	9.1	7.2	8.2	9.1	
	株価指数(総合)	425	692	1,000	736	732	820	1,000	1,080	1,045	1,074	1,080	1,030
	為替レート(ドル/ドル)	9,261	8,571	8,985	8,492	9,095	9,222	9,133	9,302	9,165	9,260	9,480	9,570
	為替レート(円/100ドル)	1.35	1.35	1.20	1.26	1.21	1.19	1.16	1.12	1.13	1.13	1.11	1.12
	中銀債金利(3ヵ月)	15.25	10.17	7.39	7.72	7.25	7.30	7.30	7.29	7.30	7.27	7.31	7.51

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

マレーシアの主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.4	5.4	7.1	7.8	8.4	6.7	5.8	5.7				
	民間消費	4.4	6.6	10.5	8.9	11.9	11.2	10.2	10.1				
	総固定資本形成	0.3	2.7	3.1	3.5	3.5	3.2	2.2	2.0				
生産	鉱工業生産(yoy)	4.6	9.3	11.3	14.3	13.3	10.5	7.6	5.2	3.1	7.6	5.0	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	14.3	21.4	21.2	5.1	4.8	6.0	5.4	6.6	7.6	7.2	10.4	
	輸出(yoy)	6.9	11.6	20.5	17.3	22.0	26.9	16.1	13.5	10.8	13.5	16.0	
	輸入(yoy)	8.0	4.8	25.9	23.5	32.1	29.9	18.9	9.8	9.3	11.6	8.7	
国際収支	経常収支(10億ドル)	8.0	13.4	14.9	14.5	12.4	16.7	12.9					
	外貨準備高(10億ドル)	35	45	67	51	54	57	67	72	70	72	72	74
雇用	失業率(%)	3.5	3.6	3.6	3.8	3.7	3.4	3.3					
物価	消費者物価(yoy)	1.8	1.1	1.4	0.9	1.2	1.5	2.1	2.4	2.4	2.4	2.6	2.7
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	5.8	11.1	25.4	12.5	11.4	17.9	25.4	25.7	25.5	24.9	25.7	24.7
	貸出残高(yoy)	4.1	5.2	26.0	6.3	6.6	14.4	26.0	26.5	25.5	25.8	26.5	26.1
	不良債権比率(3M基準,%)	10.2	8.9	7.5	9.0	8.4	8.1	7.5	7.3	7.6	7.6	7.3	7.4
	株価指数(総合)	646	794	907	902	820	850	907	871	916	907	871	879
	為替レート(リンギ/\$)	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80	3.80
	為替レート(円/リンギ)	33.0	30.5	28.5	28.2	28.9	28.9	27.8	27.5	27.2	27.6	27.7	28.2
インターバンク金利(3M,%)	2.92	2.88	2.84	2.86	2.86	2.82	2.81	2.79	2.79	2.79	2.80	2.80	

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

フィリピンの主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.3	4.7	6.1	6.5	6.6	6.3	5.4					
	民間消費支出	4.1	5.3	5.8	5.7	6.3	5.5	5.8					
	固定資本形成	1.4	2.9	5.1	8.3	5.9	4.6	1.6					
生産	鉱工業生産(yoy)	6.1	0.0	1.0	4.1	0.7	1.3	7.6	1.7	0.6	1.6	2.8	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	0.2	1.3	0.7	0.6	0.6	0.1	0.6	0.1	0.2	0.1	0.2	
	輸出(yoy)	9.5	2.9	9.3	6.3	10.8	8.4	11.5	3.6	15.4	0.6	2.8	
	輸入(yoy)	7.2	5.8	7.5	6.4	7.8	9.7	6.0	3.6	2.1	4.8	4.0	
国際収支	経常収支(10億ドル)	4.4	1.4	2.1	0.3	0.3	0.4	1.7					
	外貨準備高(10億ドル)	12.8	13.9	14.4	13.6	13.9	14.0	14.4	15.4	14.1	15.3	15.4	15.6
物価	消費者物価(yoy)	n.a.	3.5	6.0	4.1	4.7	6.9	8.1	8.5	8.4	8.5	8.5	8.5
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	9.5	3.3	9.4	4.8	5.6	5.5	9.4		11.6	12.1		
	株価指数(総合)	1,018	1,442	1,823	1,424	1,579	1,762	1,823	1,955	2,020	2,080	1,955	1,855
	為替レート(ペソ/ドル)	51.7	54.4	56.2	56.2	56.0	56.2	56.3	54.9	55.1	54.7	54.8	54.5
	為替レート(円/ペソ)	2.42	2.13	1.93	1.91	1.96	1.96	1.88	1.90	1.88	1.92	1.92	1.97
	TB(3カ月,%)	5.50	5.87	7.32	6.71	7.30	7.44	7.83	7.02	7.66	6.78	6.62	6.63

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

シンガポールの主要経済指標

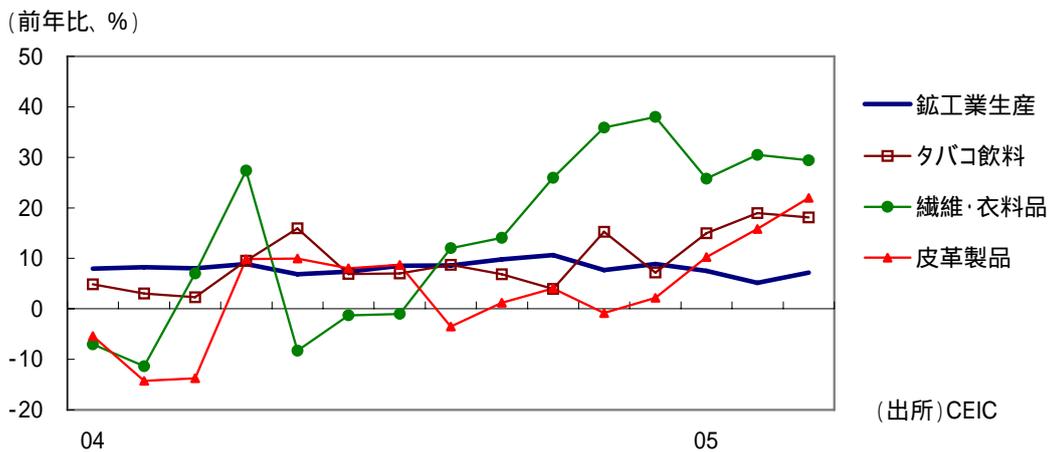
		2002年	2003年	2004年	04/1Q	2Q	3Q	4Q	05/1Q	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質 GDP	3.1	1.3	8.4	7.9	12.3	7.3	6.5	2.5				
	民間消費	3.0	0.5	8.6	8.1	12.8	7.2	6.6	1.9				
	総固定資本形成	10.5	5.1	8.1	11.7	11.1	9.7	0.2	6.1				
生産	鉱工業生産(yoy)	7.6	3.0	13.9	10.8	20.0	11.6	13.7	2.5	1.1	1.5	8.5	5.9
消費	小売売上指数(yoy)	1.0	8.7	13.5	23.8	14.3	9.7	7.6	6.0	12.6	6.7	13.9	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	8.7	16.2	16.1	3.3	3.8	4.1	4.9	3.4	1.0	2.8	1.7	1.7
	輸出(yoy)	2.8	15.2	24.6	18.6	29.1	28.5	22.2	14.7	14.9	4.8	12.2	10.5
	輸入(yoy)	0.4	9.8	27.8	22.8	30.9	34.1	23.7	16.0	19.2	4.3	12.0	10.3
国際収支	経常収支(10億ドル)	18.9	27.0	27.9	9.9	10.7	13.4	13.1	11.7				
	外貨準備高(10億ドル)	82	96	113	103	102	103	113	113	112	114	113	117
雇用	失業率(季調,%)	4.4	4.8	4.0	4.5	4.3	3.6	3.7	3.9				
物価	消費者物価(yoy)	0.4	0.5	1.7	1.2	1.9	1.9	1.7	0.3	0.4	0.0	0.4	0.4
金融	マネーサプライ(M2,%)	0.3	8.1	6.2	9.9	10.7	8.4	6.2	4.3	2.5	2.9	4.3	
	株価指数(ストリート)	1,341	1,765	2,066	1,859	1,838	1,985	2,066	2,141	2,096	2,119	2,141	2,125
	為替レート(\$/\$)	1.791	1.742	1.690	1.695	1.702	1.707	1.657	1.636	1.638	1.638	1.631	1.653
	為替レート(円/\$)	70.0	66.5	64.0	63.2	64.5	64.4	63.8	63.9	63.1	64.1	64.5	64.8
	インターバンク金利(3M,%)	0.94	0.74	1.05	0.75	0.77	1.27	1.40	1.94	1.75	1.94	2.13	2.13

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

4. インド経済の概況

- ・ 輸出・生産の堅調な拡大が続いている。3月の鉱工業生産は繊維・衣料品、皮革製品、タバコ飲料などの生産拡大を背景に前年比7.2%増となった。また、4月の輸出は、地域別には米国、中国、シンガポール向け、製品別には化学製品、機械類、衣料品を中心に前年比17.2%増と堅調な伸びとなった。
- ・ 4月の卸売物価は農産品価格の上昇から前年比5.6%に加速したが、5月には食品価格と製品価格の低下を受け、再び沈静化すると見られている。
- ・ 一方、インド気象庁によれば、農業生産を左右するモンスーンの到来が例年より10日近く遅れており、今年の冬の穀物収穫に悪影響が出る懸念されている。6月から9月にかけてのモンスーンによる降雨はその年のインドの農業生産を左右する重要な要因であり、今後の天候が注目されている。

インド：鉱工業生産の推移



インドの主要経済指標

		2002年	2003年	2004年	04/1-3月	04/4-6月	04/7-9月	04/10-12月	05/1-3月	05/1月	05/2月	05/3月	05/4月
GDP (yoy)	実質GDP	4.7	7.3	7.1	8.4	7.4	6.6	6.2					
	農業生産	2.7	4.6	2.7	10.4	3.3	0.8	1.1					
	実質GDP (年度)	4.0	8.5										
	農業生産 (年度)	7.0	9.6										
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.9	6.6	8.5	8.1	7.7	9.0	9.1	6.6	7.5	5.1	7.2	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	7.3	13.8	21.7	2.5	5.7	5.6	7.9	7.1	2.9	2.6	1.6	3.9
	輸出 (yoy)	13.8	16.6	29.3	37.1	37.7	30.2	15.2	14.8	33.2	8.0	8.3	17.2
	輸入 (yoy)	12.7	26.0	34.7	34.2	36.8	38.6	30.1	34.3	40.4	38.6	25.5	51.0
国際収支	経常収支 (10億ドル)	7.1	6.9	1.6	5.8	2.2	4.1	5.5					
	外貨準備高 (10億ドル)	67.0	97.6	125.2	107.4	114.2	114.1	125.2	135.6	123.7	130.1	135.6	136.0
物価	卸売物価 (yoy)	2.5	5.3	6.6	5.8	5.4	8.0	7.2	5.3	5.5	5.0	5.3	5.6
	消費者物価 (yoy)	4.3	3.8	3.8	4.0	2.7	4.2	4.2	4.2	4.4	4.2	4.2	
金融	マネーサプライ (M3, yoy)	15.9	13.0	13.0	16.5	14.9	14.1	13.0	13.2	12.9	13.0	13.2	13.7
	株価指数 (BSE Sensitive)	3,377	5,839	6,603	5,591	4,795	5,584	6,603	6,493	6,556	6,714	6,493	6,154
	為替レート (比ドル)	48.6	46.5	45.2	44.7	45.3	46.2	44.6	43.7	43.7	43.6	43.8	43.7
	為替レート (円比)	2.58	2.49	2.39	2.40	2.42	2.38	2.37	2.39	2.37	2.40	2.41	2.46
	T B 3ヶ月	5.93	4.92	4.70	4.33	4.41	4.69	5.35	5.30	5.32	5.24	5.32	5.12

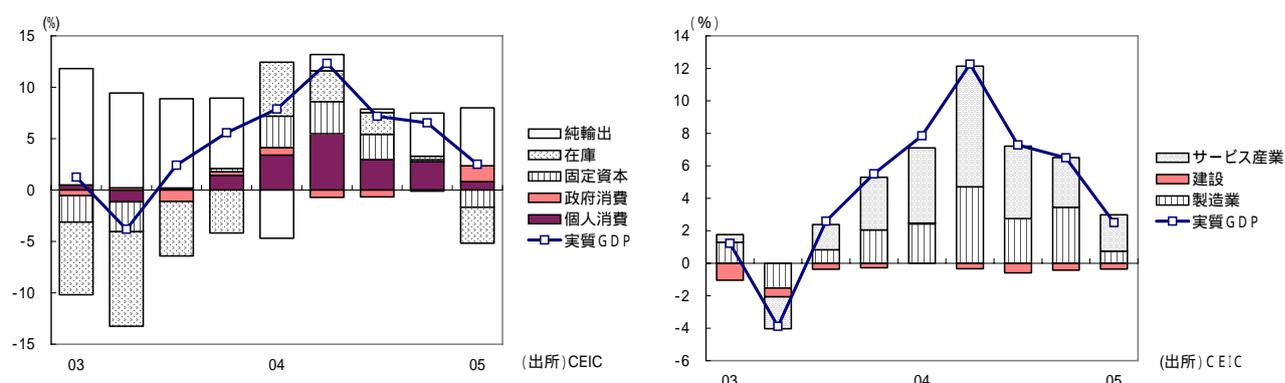
(出所)CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、年度は4月から翌年3月

5 . A S E A N・インド経済の注目点

～05年第1四半期の成長率、シンガポールは大幅減速、マレーシアは若干減速

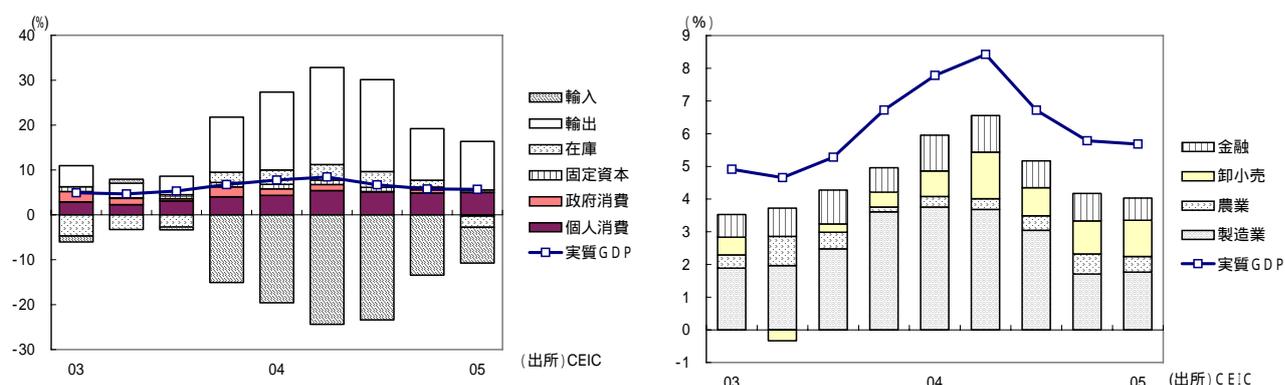
- ・シンガポールの2005年1～3月期の実質GDP成長率は前年同期比2.5%と前期（同6.5%）から大幅に減速した。需要項目別に見ると、消費と投資の鈍化が減速の主因だが、産業別には製造業の鈍化が成長率の押し下げ要因となっている。これは前期に成長率を押し上げた医薬品関連が今期、その反動で大幅減となったことが主因である。
- ・シンガポール政府は第1四半期の大幅減速を受けて、05年通年の成長率見通しを3～5%から2.5～4.5%に引き下げている。

図表1 . シンガポールの実質GDP成長率需要項目別寄与度と産業別寄与度



- ・一方、マレーシアの2005年1～3月期の実質GDP成長率は5.7%と前期（同5.8%）からの減速は小幅なものにとどまった。低金利環境を背景に個人消費の堅調が続いている上、輸出の鈍化テンポも緩やかなものにとどまっている。産業別には農業とサービス業が堅調であったものの、これまで景気の牽引役であった製造業は伸び率鈍化が続いている。
- ・農業、サービス業などの好調を背景に個人消費も当面、堅調を続けるとみられ、マレーシア中銀は05年通年で5～6%の成長は可能との当初見通しを堅持している。

図表2 . マレーシアの実質GDP成長率需要項目別寄与度と製造業寄与度

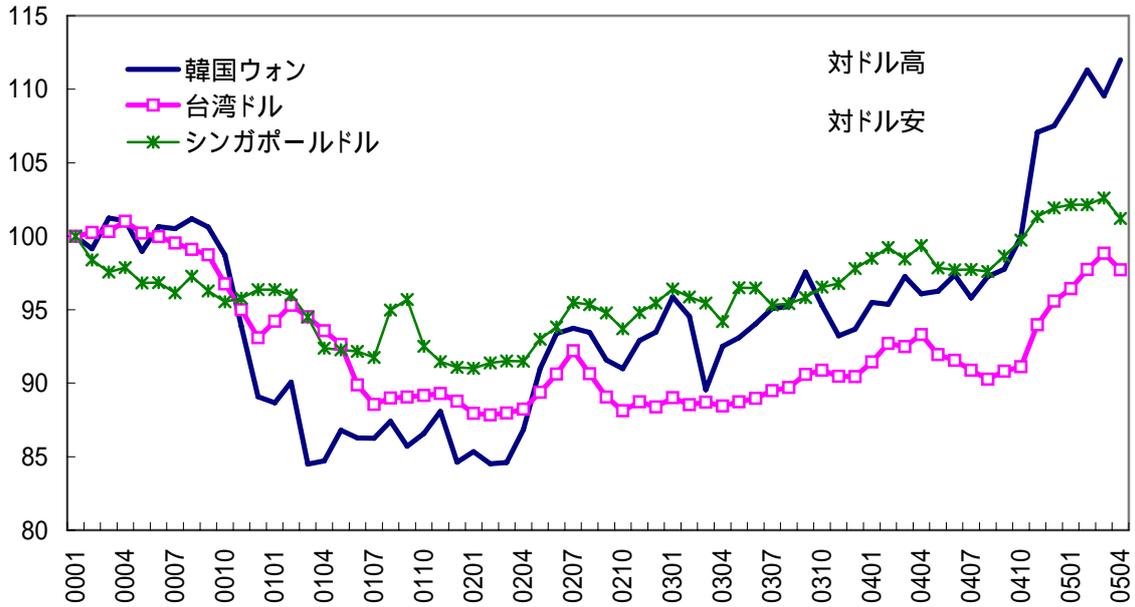


・アジア通貨・株価動向

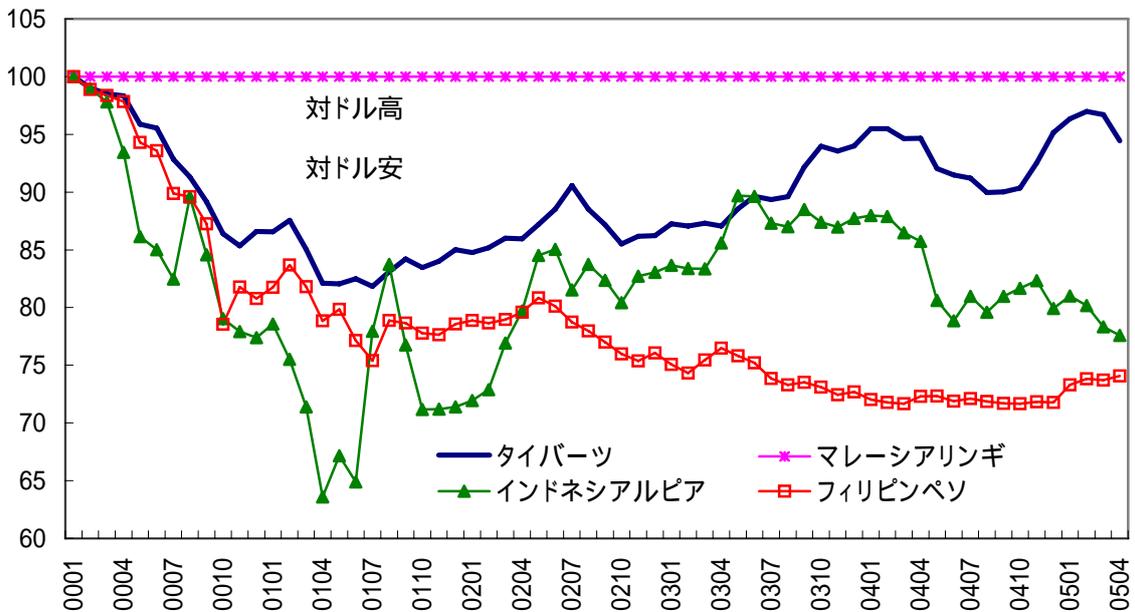
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)



(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向

